

マスタース・マルチアセット・ファンド (安定型) / (バランス型) / (積極型)

<愛称：みらいへの羅針盤 (安定型) / (バランス型) / (積極型)>

追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界の様々な資産に分散投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目的として運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年7月22日～2025年6月30日

第1期		決算日：2025年6月30日
第1期末 (2025年6月30日)		
		マスタース・マルチアセット・ファンド (安定型)
基準価額	9,263円	
純資産総額	1,014百万円	
第1期	騰落率	△7.4%
	分配金合計	0円
		マスタース・マルチアセット・ファンド (バランス型)
基準価額	9,724円	
純資産総額	3,072百万円	
第1期	騰落率	△2.8%
	分配金合計	0円
		マスタース・マルチアセット・ファンド (積極型)
基準価額	9,923円	
純資産総額	1,065百万円	
第1期	騰落率	△0.8%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書 (全体版) を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書 (全体版) は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書 (全体版) は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

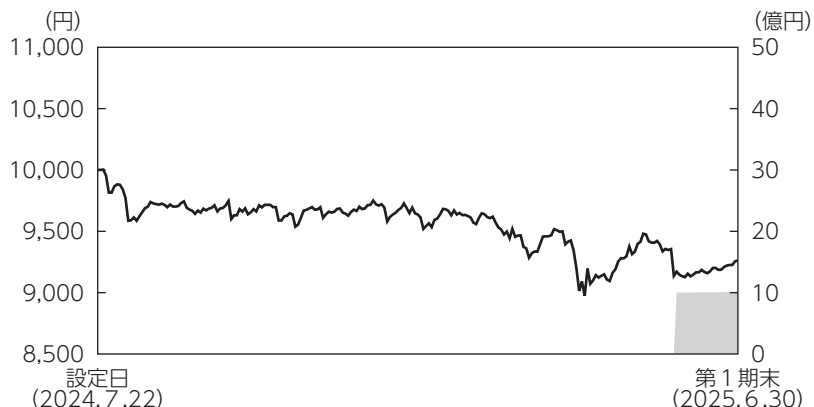
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円

第 1 期 末： 9,263円

（既払分配金 0 円）

騰 落 率： △7.4%

（分配金再投資ベース）

（注）設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸）

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- （注4）分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- （注5）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

F R B（米連邦準備理事会）および E C B（欧州中央銀行）による利下げや、2025年4月以降の米トランプ大統領による関税政策の景気への警戒感が和らいだことから株式市場が上昇しプラスに寄与する一方で、世界的なインフレ再燃懸念による金利上昇や日米中央銀行の金融政策の方向性の違い等による円高進行により外国債券等にはマイナスに影響し、基準価額は下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2024年7月22日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	128円	1.348%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,531円です。
(投信会社)	(63)	(0.658)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(63)	(0.658)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.031)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.101	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(10)	(0.100)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.032	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.023)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.008)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	141	1.482	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

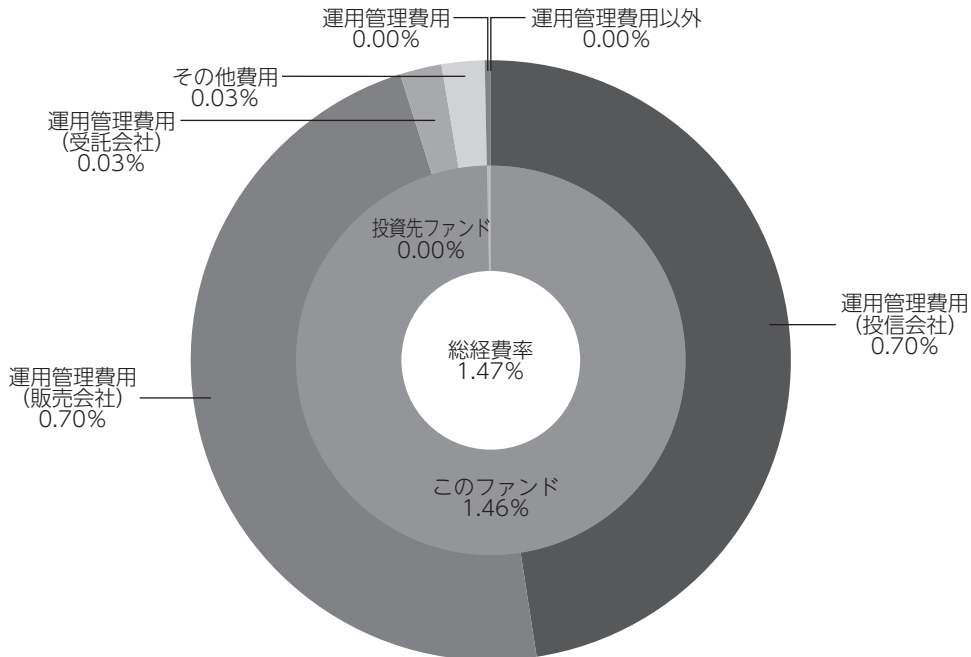
(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.47%
①このファンドの費用の比率	1.46%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



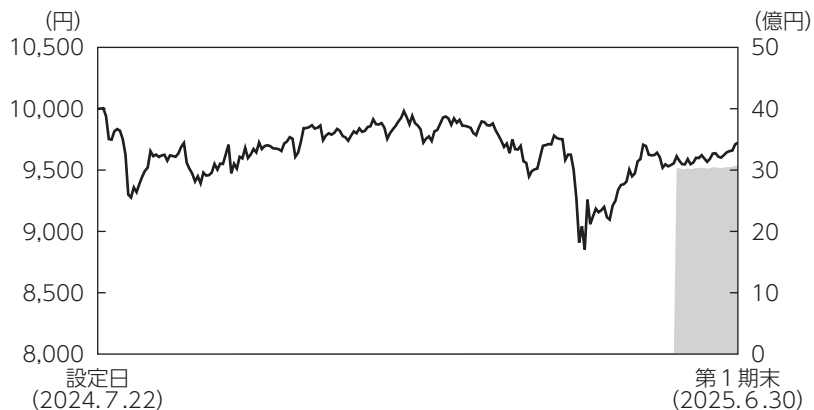
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,263
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△7.4
純資産総額 (百万円)	1	1,014

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

マスターズ・マルチアセット・ファンド (バランス型)

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円

第 1 期 末： 9,724円

（既払分配金 0 円）

騰 落 率： △2.8%

（分配金再投資ベース）

（注）設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- （注4）分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- （注5）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

F R B（米連邦準備理事会）および E C B（欧州中央銀行）による利下げや、2025年4月以降の米トランプ大統領による関税政策の景気への警戒感が和らいだことから株式市場が上昇しプラスに寄与する一方で、世界的なインフレ再燃懸念による金利上昇や日米中央銀行の金融政策の方向性の違い等による円高進行により外国債券等にはマイナスに影響し、基準価額は下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2024年7月22日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	130円	1.348%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,649円です。
(投信会社)	(64)	(0.658)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(64)	(0.658)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.031)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	20	0.205	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(20)	(0.205)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.030	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.025)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	153	1.584	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

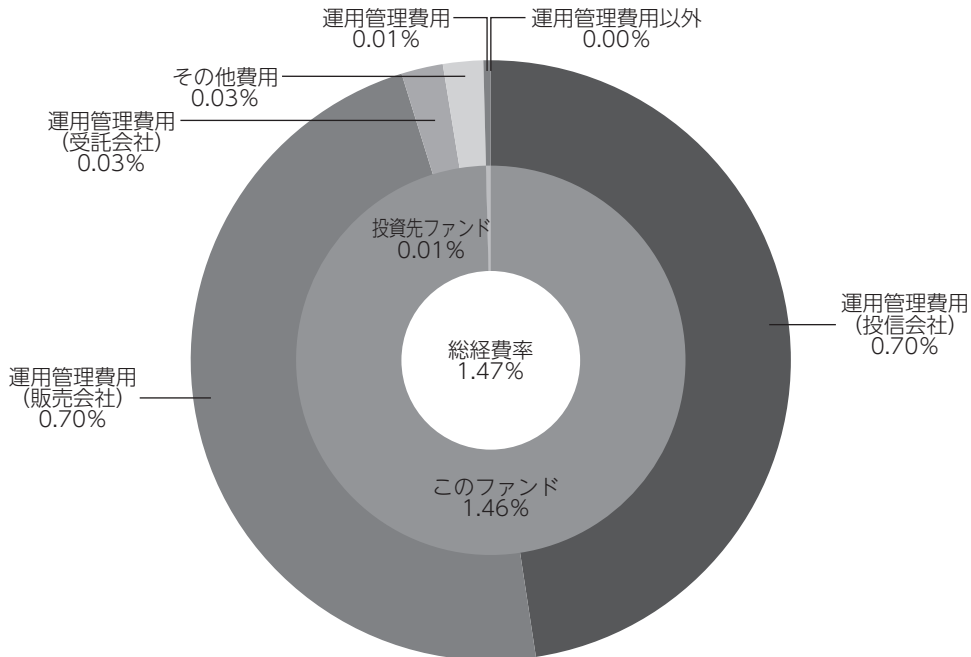
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.47%
①このファンドの費用の比率	1.46%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.01%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



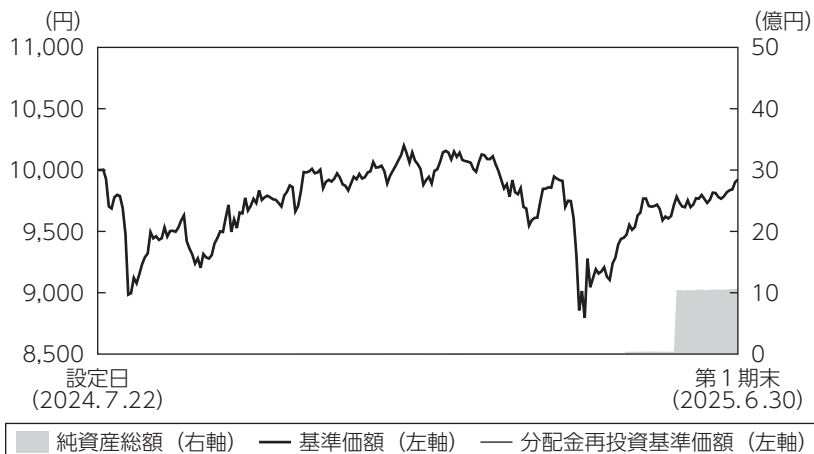
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,724
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△2.8
純資産総額 (百万円)	1	3,072

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）

基準価額等の推移



設 定 日： 10,000円

第 1 期 末： 9,923円

（既払分配金 0 円）

騰 落 率： △0.8%

（分配金再投資ベース）

（注）設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- （注4）分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- （注5）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

F R B（米連邦準備理事会）および E C B（欧州中央銀行）による利下げや、2025年4月以降の米トランプ大統領による関税政策の景気への警戒感が和らいだことから株式市場が上昇しプラスに寄与する一方で、世界的なインフレ再燃懸念による金利上昇や日米中央銀行の金融政策の方向性の違い等による円高進行により外国債券等にはマイナスに影響し、基準価額は下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2024年7月22日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	131円	1.348%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,724円です。
(投信会社)	(64)	(0.658)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(64)	(0.658)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.031)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	17	0.173	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(17)	(0.172)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.053	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(4)	(0.043)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.008)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	153	1.575	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

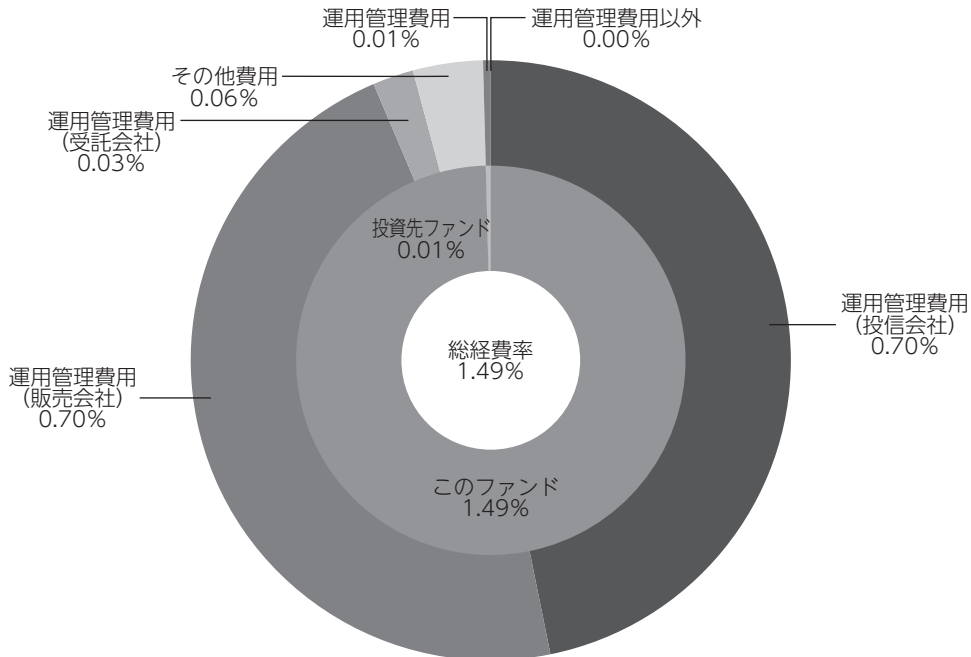
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

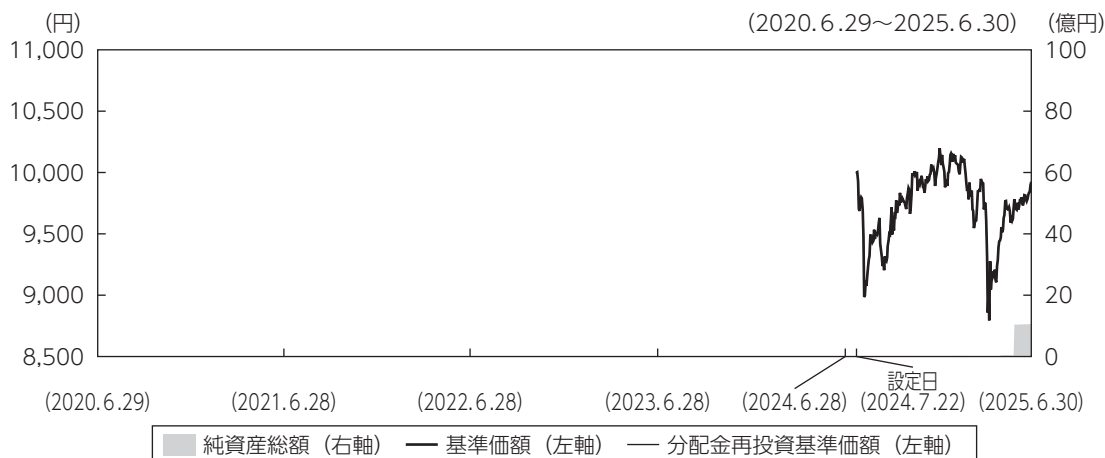
当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.49%です。



総経費率 (①+②+③)	1.49%
①このファンドの費用の比率	1.49%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.01%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2024年7月22日 設定日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,923
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△0.8
純資産総額 (百万円)	1	1,065

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

投資環境

国内株式市場は、期初から2024年8月上旬にかけて、日銀の政策金利引き上げや米国経済の先行き不安などをを受けて急落しました。しかし、米国の経済指標が改善するなど金融市場全体が落ち着きを取り戻す中で緩やかに値を戻しました。その後は、ほぼ横ばいの推移となりました。2025年4月には米国政府による関税政策などが懸念され再び急落しましたが、政府間の交渉が進むことで持ち直しました。

先進国株式市場は多くの市場が上昇しました。期前半、米国の利下げ期待やトランプ氏が米大統領選挙で勝利したことによる政策期待から米国市場等が堅調に推移しました。2024年12月に利下げペース鈍化が示唆され米国は上値の重い展開となりましたが、欧州では利下げ継続が示唆され堅調に推移しました。2025年4月上旬には米国の相互関税発表により世界的に調整しましたが、4月中旬以降は関税政策による景気への警戒感が和らいだことから反発して期末を迎えました。

新興国株式市場（円換算ベース）は騰落入り混じる展開となりました。米政権による関税引き上げの影響が懸念されるタイ、インドネシアなどが下落しました。一方で中国は全人代（全国人民代表大会）で財政拡張方針を示したことなどを受け堅調に推移した後、2025年4月上旬には米国の相互関税発表により調整しましたが、4月中旬以降は米政権による対中関税引き下げ示唆など緊張緩和に向けた動きなどから反発して期末を迎えました。

国内債券市場では、利回りが上昇（価格は下落）しました。期初から2024年9月にかけては、米景気後退懸念を背景としたリスク回避の動きなどから大幅に利回りが低下（価格は上昇）しました。10月から2025年2月にかけては米大統領選挙を受けた米国金利の上昇や、日銀の利上げ観測などをを受けて利回りが上昇しました。3月から期末にかけては米トランプ大統領の関税政策などを巡り、市場が混乱する中で、利回りが乱高下しました。

外国債券市場では、米国債、ドイツ債の利回りはともに低下（価格は上昇）しました。米国債は、F R B が利下げを開始し利回りが低下しました。その後トランプ大統領による関税政策によるインフレ懸念から低下幅を縮めました。ドイツ債はドイツの大規模財政拡張期待から金利が上昇する局面もありましたが、E C B による利下げが継続されたことから利回りは低下しました。

新興国債券市場は上昇しました。F R B の利下げに伴い短中期米国債の利回りは低下（価格は上昇）した一方、概ね堅調な経済指標などを背景とした更なる利下げの織り込みの後退やトランプ政権下での財政懸念などから長期米国債の利回りは上昇（価格は下落）しました。新興国債券は、対米国債のスプレッド（利回り格差）の縮小とインカム収入がプラス要因となった結果、上昇しました。

国内リート市場は、期初から2024年8月上旬にかけて、急速な円高や米景気後退懸念を受けてリスク回避的な動きが強まり、急落する局面もありましたが、その後は日米の金融政策を巡る思惑などから方向感に欠ける展開が続きました。2025年4月上旬には米国の相互関税導入を受けて市場全体の警戒感が強まり下落した後、期末にかけては政府間の交渉の進行を要因として値を戻しました。

世界リート市場は上昇しました。期初から2024年11月にかけては米豪での利下げ期待や欧州の景況感指数改善などを受けて上昇基調となりました。12月に米国の利下げペースの鈍化が示唆されたことなどから上値の重い展開となり、2025年4月に米政権による相互関税発表を受けて景気悪化懸念が強まり大幅に下落しました。期末にかけては関税による直接の影響を受けにくい資産としてリートが選好され上昇しました。

金価格は上昇しました。世界的なインフレ懸念やウクライナや中東情勢等の地政学リスクが高まったことや、米トランプ大統領による関税政策等を巡る不透明感を背景に金価格は一時史上最高値を更新しました。

原油価格は下落しました。米国および世界的な景気減速懸念から原油価格は下落しました。一時、中東情勢をめぐる地政学リスクが高まった際に供給懸念から原油価格は上昇しましたが、地政学リスクの落ち着きとともに原油価格も下落しました。

為替相場では円高米ドル安となりました。期前半、米国の消費者物価指数の下振れや、日本による為替介入、日銀の利上げを受けて急激に円高が進行しました。その後、F R Bによる利下げ観測が落ち着いたことから一時円安が進行したものの、米トランプ大統領による関税政策等を巡る不透明感から再び円高が進行しました。

■ ポートフォリオについて

各資産および各指定投資信託証券への投資割合は、独自の運用モデルから判断される景気局面、シグナル等を参考に、景気局面やマクロ環境に関する定性的な判断も勘案して決定しました。

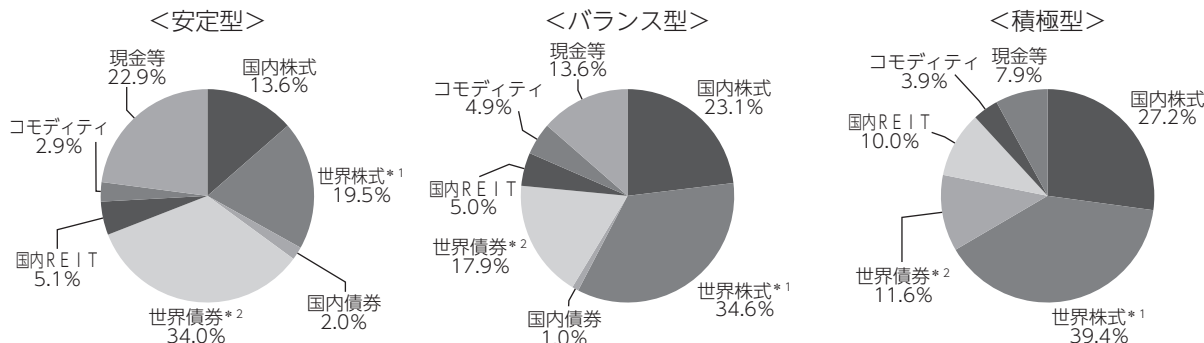
○組入ファンドの期末時点の組入比率

投資対象資産	組入ファンド	組入比率		
		安定型	バランス型	積極型
国内株式	国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	11.0%	18.5%	21.6%
	iシェアーズ MSCI ジャパン高配当利回りETF	2.6%	4.6%	5.6%
	One 国内小型株オープン（FOFs用）（適格機関投資家限定）	0.0%	0.0%	0.0%
世界株式	外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	12.4%	16.4%	23.6%
	バンガード・S&P500 ETF	3.1%	8.1%	8.1%
	NA SDAQ100インデックス・マザーファンド	—	—	0.0%
	iシェアーズ MSCI 米国モメンタム・ファクターETF	1.0%	3.0%	5.0%
	生活必需品セレクト・セクター SPDR ファンド	0.1%	0.2%	0.1%
	エネルギー・セレクト・セクター SPDR ファンド	0.2%	0.6%	0.4%
	金融セレクト・セクター SPDR ファンド	0.1%	0.2%	0.1%
	テクノロジー・セレクト・セクター SPDR ファンド	0.4%	0.8%	0.4%
	ヘルスケア・セレクト・セクター SPDR ファンド	0.9%	2.2%	—
	公益事業セレクト・セクター SPDR ファンド	0.8%	1.9%	0.9%
	コミュニケーション・サービス・セレクト・セクター SPDR ファンド	0.2%	0.5%	0.3%
	不動産セレクト・セクター SPDR ファンド	0.3%	0.6%	0.6%
	グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド	0.0%	0.0%	0.0%
国内債券	国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	2.0%	1.0%	—
世界債券	外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.2%	1.0%	1.0%
	為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	17.8%	12.9%	10.6%
ハイイールド債券	iシェアーズ ブロードミドル建てハイイールド社債ETF	3.0%	4.0%	—
国内REIT	J-REITインデックスファンド・マザーファンド	5.1%	5.0%	10.0%
コモディティ	SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	2.9%	4.9%	3.9%
現金等	—	22.9%	13.6%	7.9%

（注1）組入比率は純資産総額に対する割合です。

（注2）現金等とは、短期国債、コール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産へは、「DIAMマネーマザーファンド」を通じてまたは直接投資を行います。

○資産別配分



*1 新興国の株式を含みます。

*2 国債、政府機関債、地方債、新興国債券、社債、ハイイールド債券、物価連動債、MBSを含みます。

（注1）組入比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

（注2）現金等とは、短期国債、コール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産へは、「DIAMマネーマザーファンド」を通じてまたは直接投資を行います。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当		期
	安定型	バランス型	積極型
当期分配金（税引前）	－円	－円	－円
対基準価額比率	－％	－％	－％
当期の収益	－円	－円	－円
当期の収益以外	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	132円	174円	222円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

独自の運用モデルから判断される景気局面、シグナル等を参考に、景気局面やマクロ環境に関する定性的な判断も勘案しながら、世界の様々な資産に分散投資を行ってまいります。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- 各ファンドおよび各ファンドが投資対象とする「国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド」「One国内小型株オープン（FOFs用）（適格機関投資家限定）」「J-REITインデックスファンド・マザーファンド」「外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド」「NASDAQ100インデックス・マザーファンド」「為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」「外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」および「グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

- 各ファンドが投資対象とする「外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド」において、信託金の限度額を3兆円から5兆円に変更しました。

(2025年5月17日)

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	2024年7月22日から2045年6月28日までです。
運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	主として、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、世界株式^(※1)、国内債券、世界債券^(※2)、国内REIT、世界REIT、コモディティ等の各資産に実質的に投資します。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。 (※1) 新興国の株式を含みます。 (※2) 国債、政府機関債、地方債、新興国債券、社債、ハイイールド債券、物価連動債、MBSを含みます。 ●投資対象となる投資信託証券（以下「指定投資信託証券^(※3)」といいます。）は、定性・定量評価等を勘案して、適宜見直します。この際、指定投資信託証券としていた投資信託証券が指定から外れることや、新たな投資信託証券を指定投資信託証券とする場合もあります。 (※3) すべての指定投資信託証券へ投資するものではありません。 ●組入外貨建資産に対しては、対円で為替ヘッジを行う場合があります。
運 用 方 法	各資産および各指定投資信託証券への投資割合は、独自の運用モデルから判断される景気局面、シグナル等を参考に、景気局面やマクロ環境に関する定性的な判断も勘案して決定します。 ●各ファンドの基準価額の変動リスク水準に応じて、長期・中期・短期の見通しを組み合わせ、市場環境の変化に応じた適切な資産配分をめざします。 ●長期・中期の市場環境見通し等に基づき、基本資産配分を決定します。基本資産配分は、原則として年1回見直しを行います。 ●上記に加え、独自の運用モデルや定性判断等により、短期的な市場環境変化を捉え、各局面に適したポートフォリオの調整を適宜行います。 ●なお、市場環境に急激な変動があった場合、あるいはそれが予想される場合等にも、必要に応じて配分比率等の見直しを行うことがあります。 ※市場環境等によっては、一部の資産への投資割合がゼロとなる場合があります。
分 配 方 針	年1回の決算時（毎年6月28日（休業日の場合は翌営業日））に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ※分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

■指定投資信託証券の概要（2025年6月30日現在）

投資対象とする指定投資信託証券の概要は以下のとおりです。

※すべての指定投資信託証券へ投資するものではありません。

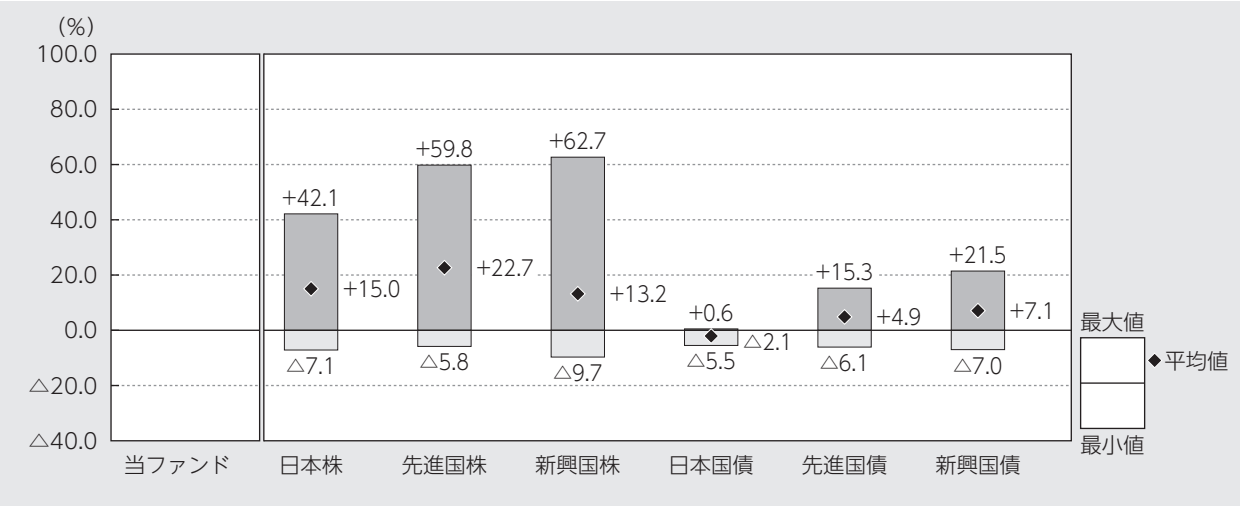
※指定投資信託証券は、定性・定量評価等を勘案して、適宜見直します。この際、指定投資信託証券としていた投資信託証券が指定から外れることや、新たな投資信託証券を指定投資信託証券とする場合もあります。

投資対象資産		投資対象ファンド
株 式	国 内 株 式	国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド N E X T F U N D S 日経平均高配当株50指数連動型上場投信 iシェアーズ M S C I ジャパン高配当利回り E T F グローバル X M S C I スーパーディビデンドー日本株式 E T F iシェアーズ M S C I 日本株最小分散 E T F O n e 国内小型株オープン（F O F s 用）（適格機関投資家限定）
	海 外 株 式	外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド バンガード・S & P 500 E T F バンガード・米国バリュエーション E T F バンガード・米国高配当株式 E T F iシェアーズ M S C I E A F E バリュエーション E T F バンガード・米国スモールキャップ・バリュエーション E T F iシェアーズ M S C I インターナショナル バリュエーション ファクター E T F N A S D A Q 100 インデックス・マザーファンド バンガード・米国グロース E T F インベスコ N A S D A Q 100 E T F iシェアーズ M S C I E A F E グロース E T F バンガード・米国スモールキャップ・グロース E T F iシェアーズ M S C I 米国ミニマム・ボラティリティ・ファクター E T F iシェアーズ M S C I E A F E ミニマム・ボラティリティ・ファクター E T F iシェアーズ M S C I 米国クオリティ・ファクター E T F iシェアーズ M S C I インターナショナル・クオリティ・ファクター E T F iシェアーズ M S C I 米国モメンタム・ファクター E T F iシェアーズ M S C I インターナショナル・モメンタム・ファクター E T F バンガード・スモールキャップ E T F 一般消費財セレクト・セクター S P D R ファンド 生活必需品セレクト・セクター S P D R ファンド エネルギー・セレクト・セクター S P D R ファンド 金融セレクト・セクター S P D R ファンド 資本財セレクト・セクター S P D R ファンド テクノロジー・セレクト・セクター S P D R ファンド ヘルスケア・セレクト・セクター S P D R ファンド 公益事業セレクト・セクター S P D R ファンド 素材セレクト・セクター S P D R ファンド コミュニケーション・サービス・セレクト・セクター S P D R ファンド 不動産セレクト・セクター S P D R ファンド グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド
	新 興 国 株 式	エマージング株式パッシブ・マザーファンド

投資対象資産		投資対象ファンド
債 券	国 内 債 券	国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド
	世 界 債 券	外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド 為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド バンガード・米国短期債券 E T F S P D R ポートフォリオ米国短期国債 E T F S P D R ポートフォリオ米国中期国債 E T F S P D R ポートフォリオ米国長期国債 E T F バンガード・超長期米国債 E T F
	新 興 国 債 券	エマージング債券パッシブ・マザーファンド ヴァンエック J.P.モルガン E M 現地通貨建て債券 E T F
	世 界 社 債	i シェアーズ ブロード米ドル建て投資適格社債 E T F バンガード・米国短期社債 E T F バンガード・米国中期社債 E T F バンガード・米国長期社債 E T F
	ハイイールド債券	i シェアーズ ブロード米ドル建てハイイールド社債 E T F i シェアーズ 0 - 5 年ハイイールド社債 E T F
	物 価 連 動 債	シュワブ米国 T I P s E T F
	M B S	i シェアーズ 米国 M B S E T F バンガード・米国モーゲージ担保証券 E T F
R E I T	国内 R E I T	J - R E I T インデックスファンド・マザーファンド
	世界 R E I T	外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド
コモディティ	コモディティ	アバディーン・ブルームバーグ全商品ストラテジー K - 1 フリー E T F S P D R ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト
短期金融資産	短期金融資産	D I A M マネーマザーファンド

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

マスタース・マルチアセット・ファンド（安定型）



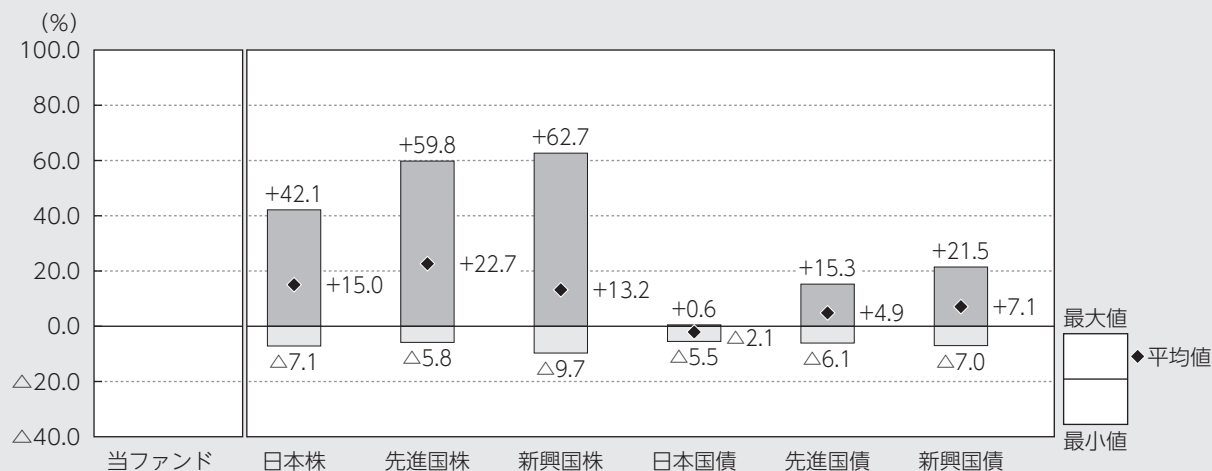
当ファンド：2025年6月末現在、設定後1年を経過していないため、データはありません。
代表的な資産クラス：2020年7月～2025年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…NOMURA-BPI国債
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）
(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（バランス型）



当ファンド：2025年6月末現在、設定後1年を経過していないため、データはありません。

代表的な資産クラス：2020年7月～2025年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

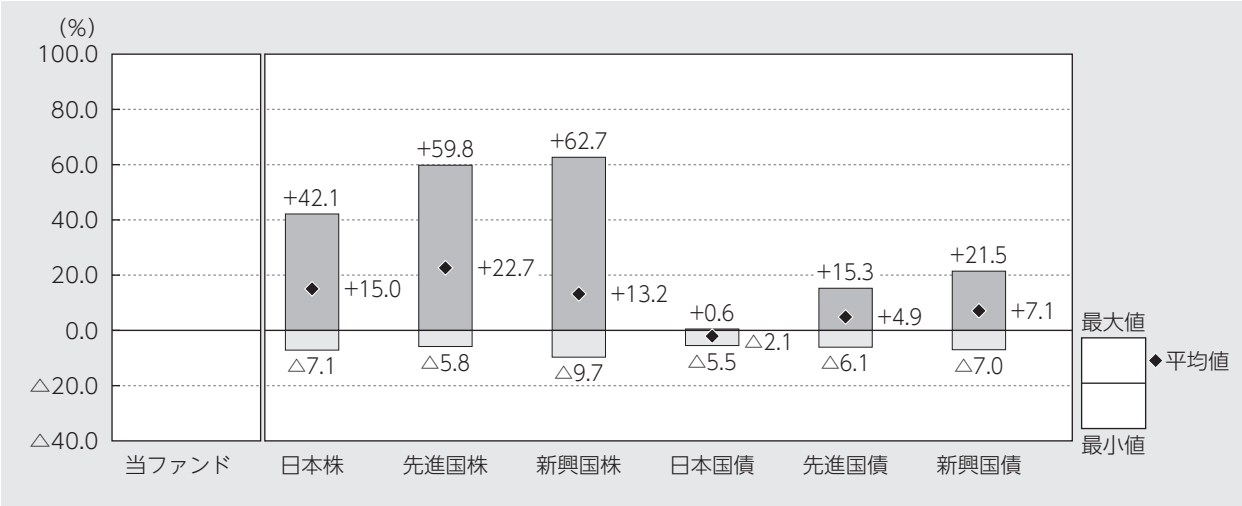
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

マスタース・マルチアセット・ファンド（積極型）



当ファンド：2025年6月末現在、設定後1年を経過していないため、データはありません。
代表的な資産クラス：2020年7月～2025年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…NOMURA-BPI国債
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）
(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2025年6月30日現在）

マスターズ・マルチアセット・ファンド（安定型）

◆組入ファンド等（組入ファンド数：8ファンド）

	当期末
	2025年6月30日
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	17.8%
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	13.2
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	12.4
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	11.0
J-R E I Tインデックスファンド・マザーファンド	5.1
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	2.0
One国内小型株オープン（FOFs用）（適格機関投資家限定）	0.0
グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド	0.0
その他	38.5

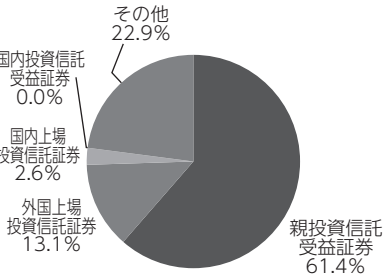
- (注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 組入全ファンドに関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されております。
(注3) 上場投資信託証券はその他に含めて集計しています。
(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
VANGUARD S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	3.1%
ISHARES BROAD USD HIGH YIELD CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	3.0
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	2.9
イシェアーズ MSCI ジャパン高配当利回り ETF	日本・円	2.6
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FACTOR ETF	アメリカ・ドル	1.0
HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.9
UTILITIES SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	アメリカ・ドル	0.8
TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.4
REAL ESTATE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.3
ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.2
組入銘柄数	13銘柄	

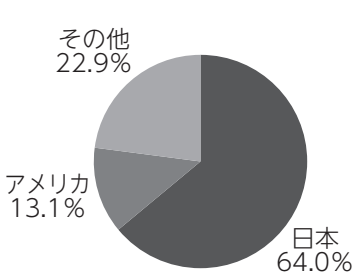
(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆資産別配分

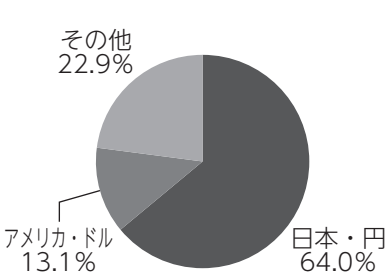


- (注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	1,014,684,833円
受益権総口数	1,095,451,133口
1万口当たり基準価額	9,263円

(注) 当期中における追加設定元本額は1,094,451,133円、同解約元本額は0円です。

組入ファンドの概要については、27ページ以降をご覧ください。

マスタース・マルチアセット・ファンド (バランス型)

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：8ファンド)

	当期末
	2025年6月30日
国内株式パッシブ・ファンド (最適化法)・マザーファンド	18.5%
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	16.4
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	12.9
JーREITインデックスファンド・マザーファンド	5.0
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.0
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.0
グローバル中小型株式フオリティグロースマザーファンド	0.0
One国内小型株オープン (FOFs用) (適格機関投資家限定)	0.0
その他	45.2

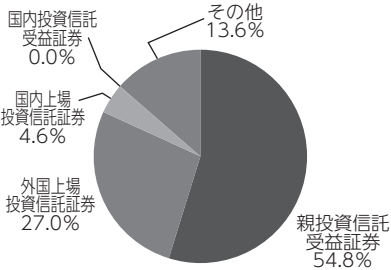
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 組入全ファンドに関する詳細な情報については、運用報告書 (全体版) に記載されております。
(注3) 上場投資信託証券はその他に含めて集計しています。
(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
VANGUARD S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	8.1%
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	4.9
IシェアーズMSCIジャパン高配当利回りETF	日本・円	4.6
ISHARES BROAD USD HIGH YIELD CORPORATE BOND ETF	アメリカ・ドル	4.0
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FACTOR ETF	アメリカ・ドル	3.0
HEALTH CARE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	2.2
UTILITIES SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	アメリカ・ドル	1.9
TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.8
REAL ESTATE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.6
ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.6
組入銘柄数	13銘柄	

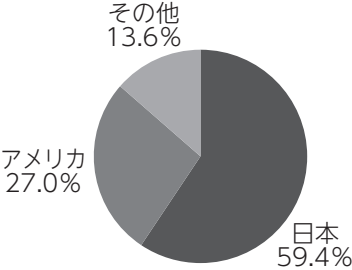
(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆資産別配分

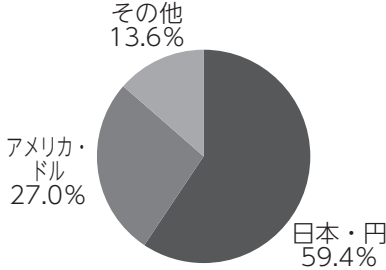


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	3,072,377,697円
受益権総口数	3,159,624,354口
1万口当たり基準価額	9,724円

(注) 当期中における追加設定元本額は3,160,644,352円、同解約元本額は2,019,998円です。

組入ファンドの概要については、27ページ以降をご覧ください。

マスターズ・マルチアセット・ファンド（積極型）

◆組入ファンド等

（組入ファンド数：8ファンド）

	当期末 2025年6月30日
外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド	23.6%
国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド	21.6
為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	10.6
J-R E I Tインデックスファンド・マザーファンド	10.0
外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.0
グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド	0.0
One国内小型株オープン（FOF s用）（適格機関投資家限定）	0.0
NASDAQ100インデックス・マザーファンド	0.0
その他	33.2

（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）組入全ファンドに関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

（注3）上場投資信託証券はその他に含めて集計しています。

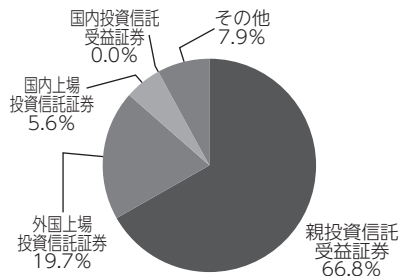
（注4）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
VANGUARD S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	8.1%
Iシェアーズ MSCI ジャパン高配当利回り ETF	日本・円	5.6
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FACTOR ETF	アメリカ・ドル	5.0
SPDR GOLD MINISHARES TRUST	アメリカ・ドル	3.9
UTILITIES SELECT SECTOR SPDR FUND ETF	アメリカ・ドル	0.9
REAL ESTATE SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.6
TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.4
ENERGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.4
COMMUNICATION SERVICES SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.3
FINANCIAL SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	0.1
組入銘柄数	11銘柄	

（注）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

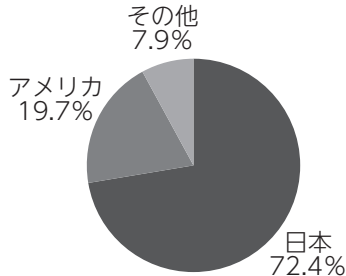
◆資産別配分



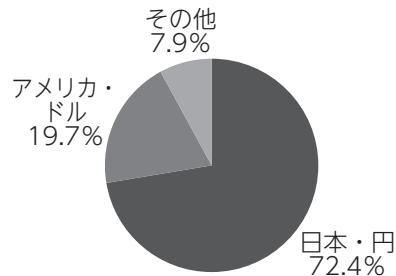
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末 2025年6月30日
純資産総額	1,065,605,309円
受益権総口数	1,073,918,615口
1万口当たり基準価額	9,923円

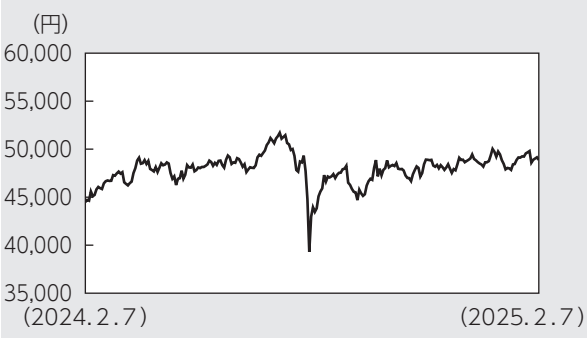
（注）当期中における追加設定元本額は1,074,911,639円、同解約元本額は1,993,024円です。

組入ファンドの概要については、27ページ以降をご覧ください。

組入ファンドの概要

【国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド】（計算期間 2024年2月8日～2025年2月7日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
トヨタ自動車	日本・円	3.8%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	3.0
ソニーグループ	日本・円	3.0
日立製作所	日本・円	2.7
リクルートホールディングス	日本・円	2.2
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	1.9
任天堂	日本・円	1.7
キーエンス	日本・円	1.6
みずほフィナンシャルグループ	日本・円	1.4
東京エレクトロン	日本・円	1.4
組入銘柄数	1,687銘柄	

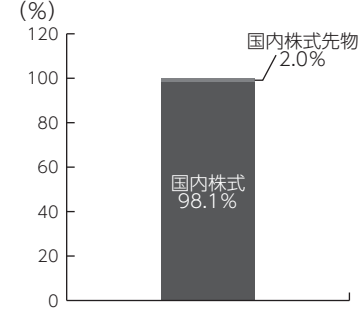
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	0円	0.001%
(株式)	(0)	(0.000)
(先物・オプション)	(0)	(0.001)
合計	0	0.001
期中の平均基準価額は47,965円です。		

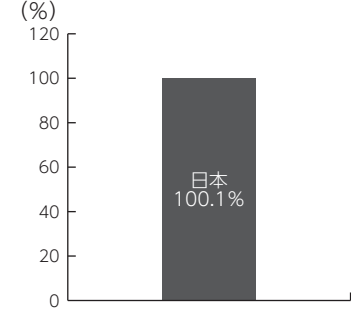
◆組入上位銘柄（先物）

銘柄名	売買	比率
TOPIX 先物	買建	2.0%
組入銘柄数	1銘柄	

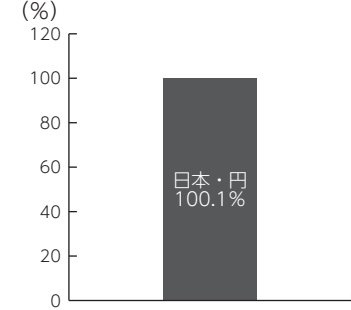
◆資産別配分



◆国別配分

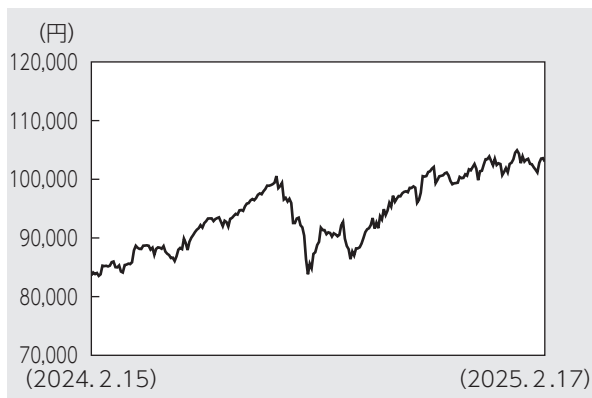


◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。
- (注6) 資産別配分、国別配分、通貨別配分については、現金等を考慮しておりません。
- (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド】
◆基準価額の推移



(計算期間 2024年2月16日～2025年2月17日)

◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
APPLE INC	アメリカ・ドル	5.3%
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	4.8
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	4.1
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	3.1
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	2.3
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	1.5
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	1.5
TESLA INC	アメリカ・ドル	1.4
ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	1.3
JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ・ドル	1.1
組入銘柄数	1,205銘柄	

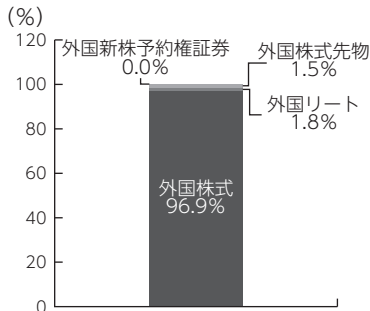
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	1円	0.001%
(株式)	(0)	(0.000)
(先物・オプション)	(1)	(0.001)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	5	0.005
(株式)	(5)	(0.005)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	14	0.015
(保管費用)	(14)	(0.015)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	20	0.021
期中の平均基準価額は94,292円です。		

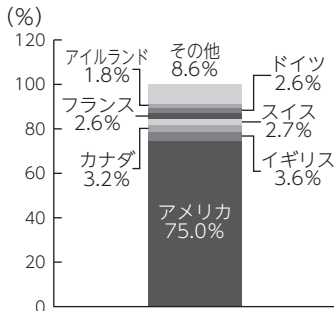
◆組入上位銘柄（先物）

銘柄名	売買	比率
S&P500 EMINI FUT	買建	1.2%
DJ EURO STOXX 50	買建	0.2
FTSE 100 INDEX FUTURE	買建	0.1
S&P/TSE 60 IX FUT	買建	0.0
SPI 200 FUTURES	買建	0.0
組入銘柄数	5銘柄	

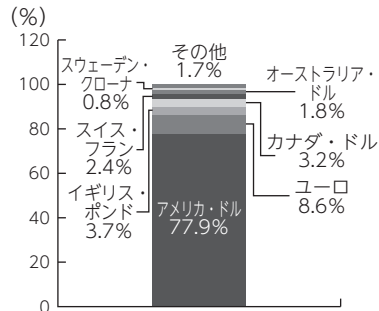
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

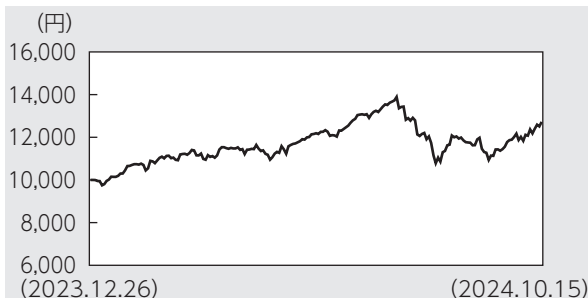
(注6) 資産別配分、国別配分、通貨別配分については、現金等を考慮しておりません。

(注7) 国別配分は発行国（地域）を表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[NASDAQ100インデックス・マザーファンド] (計算期間 2023年12月26日～2024年10月15日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

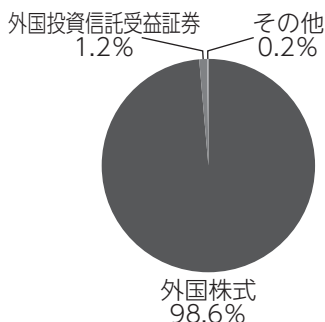
銘柄名	通貨	比率
APPLE INC	アメリカ・ドル	8.7%
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	8.4
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	7.7
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	5.4
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	5.1
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	4.9
TESLA INC	アメリカ・ドル	2.6
COSTCO WHOLESALE CORP	アメリカ・ドル	2.5
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	2.4
ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	2.3
組入銘柄数	102銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

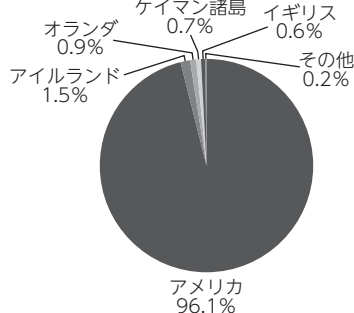
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	4円	0.036%
(株)	(2)	(0.018)
(投資信託受益証券)	(2)	(0.017)
(b) 有価証券取引税	0	0.001
(株)	(0)	(0.000)
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)
(c) その他費用	33	0.286
(保管費用)	(33)	(0.284)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	38	0.323

期中の平均基準価額は11,672円です。

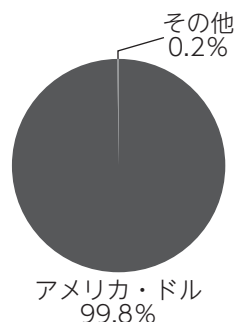
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

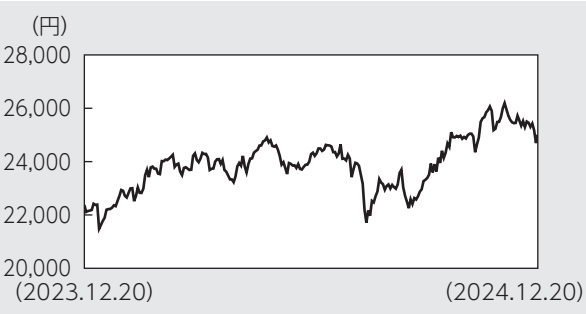
(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 国別配分は、発行国(地域)を表示しています。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【グローバル中小型株式クオリティグロースマザーファンド】（計算期間 2023年12月21日～2024年12月20日）

◆基準価額の推移



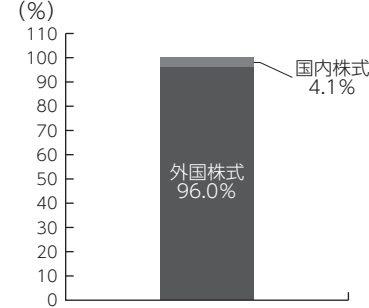
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
GARTNER INC	アメリカ・ドル	6.5%
HUBSPOT INC	アメリカ・ドル	6.5
DOLLARAMA INC	カナダ・ドル	6.1
CASELLA WASTE SYSTEMS INC-A	アメリカ・ドル	4.5
GUIDEWIRE SOFTWARE INC	アメリカ・ドル	4.4
MORNINGSTAR INC	アメリカ・ドル	4.1
TRADEWEB MARKETS INC	アメリカ・ドル	4.0
MONCLER SPA	ユーロ	3.8
MANHATTAN ASSOCIATES INC	アメリカ・ドル	3.7
TYLER TECHNOLOGIES INC	アメリカ・ドル	3.4
組入銘柄数	37銘柄	

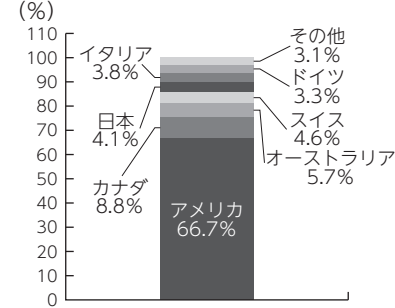
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	14円 (14)	0.060% (0.060)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.005 (0.005)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	14 (14) (0)	0.058 (0.058) (0.000)
合計	29	0.123
期中の平均基準価額は23,907円です。		

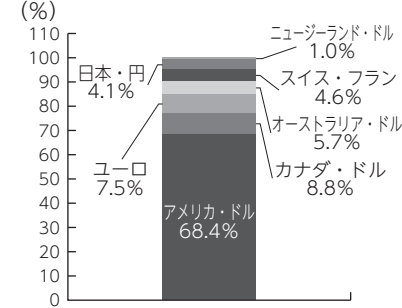
◆資産別配分



◆国別配分



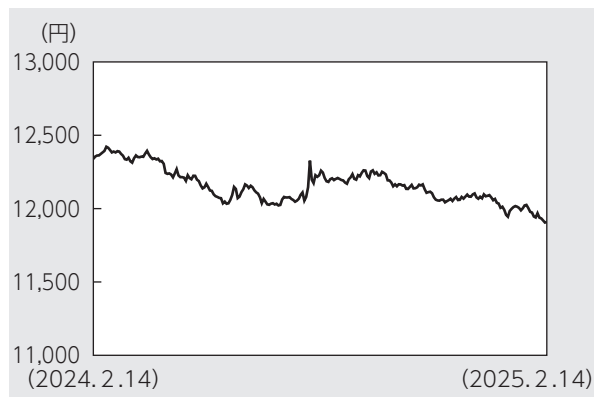
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。
- (注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
- (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2024年2月15日～2025年2月14日）

◆基準価額の推移



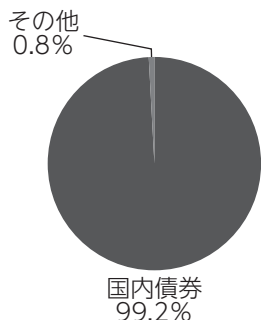
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
1 5 3 回 利付国庫債券（5年）	日本・円	1.5%
3 4 9 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.2
3 5 0 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.2
3 4 8 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.1
3 4 5 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
3 7 2 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	1.0
1 5 0 回 利付国庫債券（5年）	日本・円	0.9
3 4 6 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	0.9
3 4 7 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	0.9
3 6 8 回 利付国庫債券（10年）	日本・円	0.9
組入銘柄数	637銘柄	

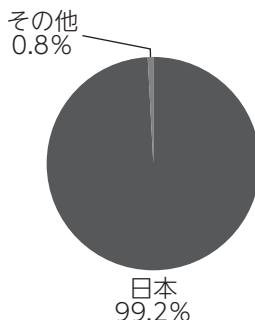
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

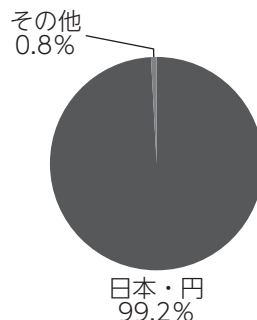
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

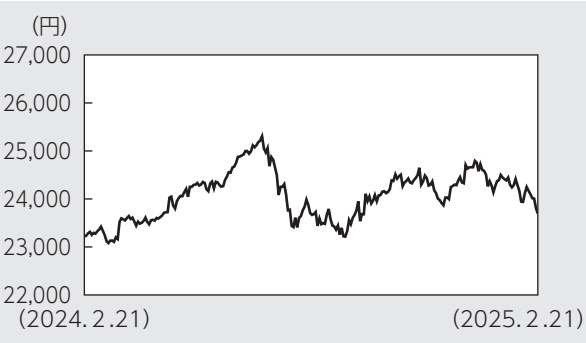
(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2024年2月22日～2025年2月21日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

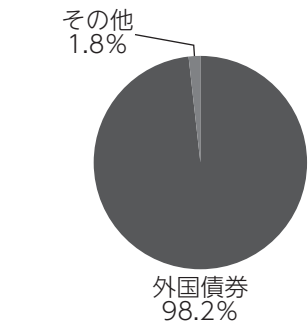
銘柄名	通貨	比率
US T N/B 4.375 05/15/34	アメリカ・ドル	0.5%
US T N/B 4.125 11/15/32	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.875 08/15/34	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 4.0 02/15/34	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 4.5 11/15/33	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 2.75 08/15/32	アメリカ・ドル	0.4
CHINA GOVERNMENT BOND 2.18 08/15/26	オフショア・人民元	0.4
CHINA GOVERNMENT BOND 2.3 05/15/26	オフショア・人民元	0.4
US T N/B 1.25 08/15/31	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.5 02/15/33	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	956銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

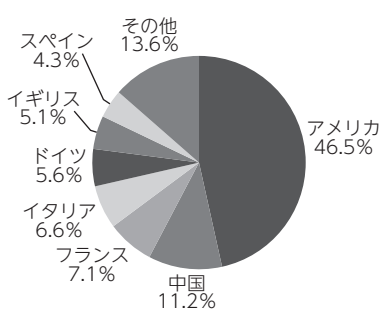
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	5円	0.021%
(その他)	(5)	(0.020)
	(0)	(0.001)
合計	5	0.021

期中の平均基準価額は24,066円です。

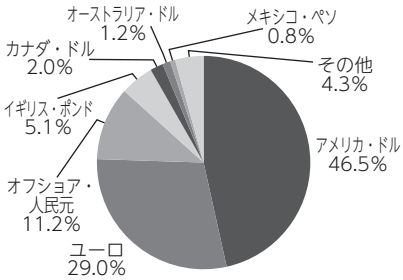
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

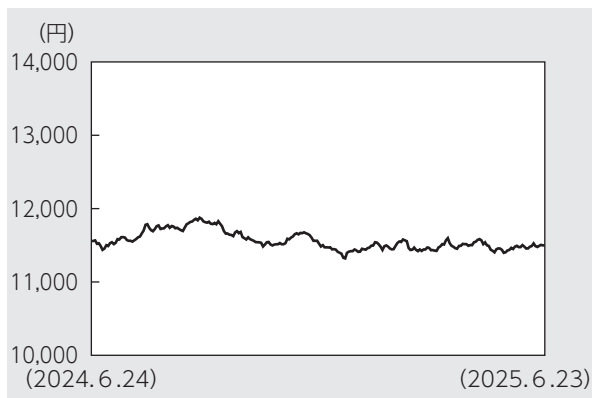
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 国別配分は発行国（地域）を表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド】（計算期間 2024年6月25日～2025年6月23日）

◆基準価額の推移



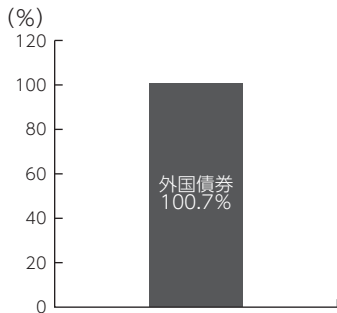
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
US T N/B 4.0 02/15/34	アメリカ・ドル	0.5%
CHINA GOVERNMENT BOND 1.62 08/15/27	オフショア・人民元	0.5
US T N/B 4.25 11/15/34	アメリカ・ドル	0.5
US T N/B 4.625 02/15/35	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 4.375 05/15/34	アメリカ・ドル	0.4
CHINA GOVERNMENT BOND 2.04 02/25/27	オフショア・人民元	0.4
US T N/B 4.5 11/15/33	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 1.875 02/15/32	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.875 08/15/33	アメリカ・ドル	0.4
US T N/B 3.875 08/15/34	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	1,017銘柄	

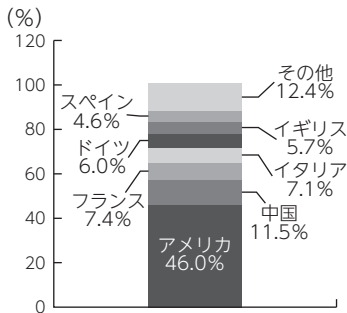
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	3円	0.023%
(その他)	(2)	(0.020)
	(0)	(0.003)
合計	3	0.023
期中の平均基準価額は11,561円です。		

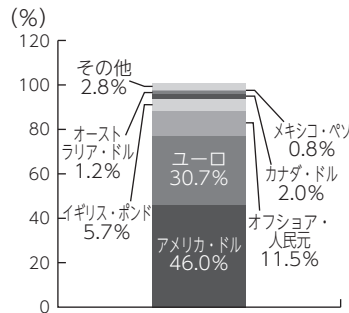
◆資産別配分



◆国別配分



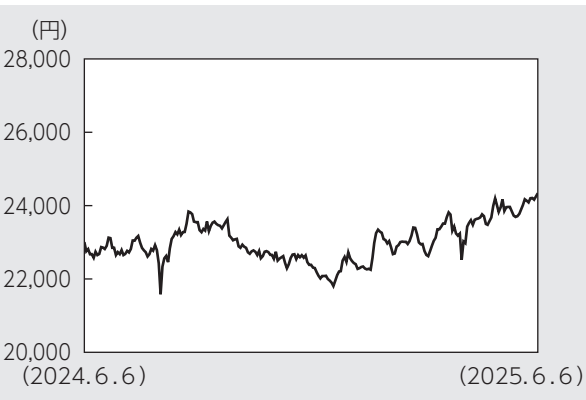
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
- (注6) 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行っています。
- (注7) 資産別配分、国別配分、通貨別配分については、現金等を考慮しておりません。
- (注8) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。
- (注9) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド・マザーファンド】

◆基準価額の推移

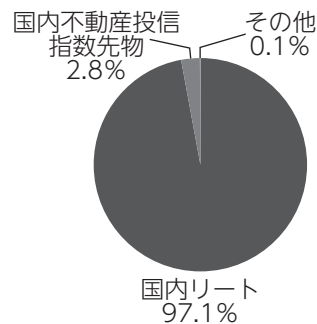


◆1万口当たりの費用明細

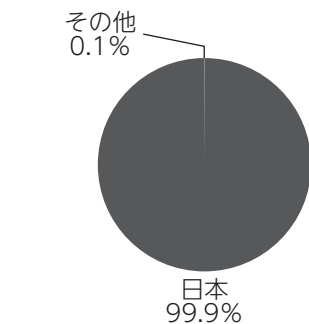
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)	0.001% (0.001)
(投資証券)	(0)	(0.000)
合計	0	0.001

期中の平均基準価額は23,012円です。

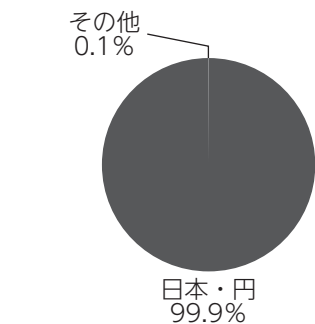
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(計算期間 2024年6月7日～2025年6月6日)

◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
日本ビルファンド投資法人	日本・円	7.5%
ジャパンリアルエステイト投資法人	日本・円	5.9
日本都市ファンド投資法人	日本・円	4.9
野村不動産マスターファンド投資法人	日本・円	4.3
KDX不動産投資法人	日本・円	4.1
GLP投資法人	日本・円	4.0
日本プロロジスリート投資法人	日本・円	3.9
オリックス不動産投資法人	日本・円	3.5
大和ハウスリート投資法人	日本・円	3.4
インヴァシブル投資法人	日本・円	3.3
組入銘柄数	57銘柄	

◆組入上位銘柄（先物）

銘柄名	売買	比率
東証REIT	買建	2.8%
組入銘柄数	1銘柄	

- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分、通貨別配分については、現物と先物の比率を合計して表示しています。
- (注6) その他は、純資産総額を100%として、現物と先物の比率を差し引いたものです。
- (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。
- 「ＭＳＣＩコクサイ・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）」は、ＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣの知的財産であり、指数に関するすべての権利はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣが有しています。
- 「ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド」は、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

